

三里塚・ジエット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 富塚線の法西斯的行動隊＝動労本部反動分子

右翼労戦「統一」の尖兵

日本  
動労一千葉

81.11.6  
No.888

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
(鉄電)二九三五七六・(公電)四三三二二七二〇七

## 10・20集合と11・4総評大会の右翼的防衛隊を買収した動労「本部」反動分子を粉碎・一掃せよ！

右翼労戦「統一」攻撃に対する怒りと危機意識の高まりの中、総評・中立労連・新産別主催による「10・20国際反戦デー中央集会」は、明治公園において18時より開催された。

横枝一富塚に代表される総評指導部は、敵階級の側からの総評分子が、敵意に毅然たる対決をいどむどころか、逆に、それを「大筋において理解する」などと、屈服を深めてしまつてゐる。こうした危険的状況の中で、きめめて重要な集会であつたにもかかわらず、動労「本部」革マル反動分子の右翼的暴力行為の中で、10・20集合

10・20反戦デー  
集会破壊

事実経過はこうだ！

車両経過は、こうだ！

即ち、18時過ぎ、満員の明治公園、富塚の司会で開会。

①

18時20分頃、労働情報系約200名が、右翼労戦「統一」に反対を叫んで演壇下につめまる。③ 18時30分頃、労働情報系が元の位置にもどるが、この直後に、動労「本部」青年部へに部隊合計200名位が突撃し、乱闘となる。④ 18時40分頃、混乱拡大。動労「本部」ヘル部隊は、ヘルをどうれ敗退し、主催者は「中止」を宣言し、モハ

### 動労「本部」反動分子こそ、10・20集合破壊の張本人

動労「本部」反動分子は、「動力革新陣」の中で、① 集会参加者が演壇の右翼的発言に弾劾の声を上げる事（当然のことだ！）に対し、「断じて許せない」と激怒し、（総評指導部すら、その必要を認めていないので段階で）「東カで排除せよ」と、盛んに、右翼的につき上げこいたのが、動労「本部」革マル反動分子とのものであった事。

② 富塚ら指導部の忠更な番、大として、会場の「右翼労戦統一反対」の抗議の声を圧殺する、行動隊を自ら買つて出たこと。③、動労「本部」ヘル部隊の側から攻撃をしきけ、（ところが、逆にやられてしまった！）、その事から演壇周辺は收拾のつかない大混乱に発展したこと。——即ち、自らが集会破壊の張本人であることを、はからずも、自己暴露してしまっていり。

『動力車新南古オーミ九五号では、「動労は、労働情報グループによるこの行為を断じて許せないとし、総評に毅然たる態度をとることを再三強く申し入れた』（総評指導部の要請）。

（1）彼らは、七月総評大会で横枝一富塚執行部が、「口頭自補強見解」なるペテン的なり切り落とタテに、右翼労戦「統一」に「大筋了解」とカジを切った事に、小おどりして、「右翼労戦統一に歯止めをかけた七月総評大会」

（2）彼らは、労働情報グループによるこの行為を断じて許せないとし、総評に毅然たる態度をとることを再三強く申し入れた。（総評指導部の要請）。

（3）彼らは、七月総評大会で横枝一富塚執行部が、「口頭自補強見解」なるペテン的なり切り落とタテに、右翼労戦「統一」に「大筋了解」とカジを切った事に、小おどりして、「右翼労戦統一反対」の言葉すら、今まで姿を消し、横枝富塚路線の下で団結しようとの旨を公然と表明。

（4）11・4総評大会で再び富塚路線の防衛隊、「富塚路線に反対する部分は、総評への分裂を兼ねる者だ」と、批難する動労「本部」名の「ジラをまく」、「ジラにならぬことを公然と表明」。

（5）三里塚敵対。即ち労働者を襲撃し、タレコミ告訴・処分要請の警察労働組合。

労・労は、部隊を演壇中央前まで移動させ、このグレープに整然と対応した。

（6）このグレープは、動労の部隊に殴りかかり、

動労組合員500名がけがをした。集会は一部の妨害があつたものの、四万名が結集し、集会を盛り上げた。

（7）だが、事の本質は、はっきりしている。

（8）

（9）

（10）

（11）

（12）

（13）

（14）

（15）

（16）

（17）

（18）

（19）

（20）

（21）

（22）

（23）

（24）

（25）

（26）

（27）

（28）

（29）

（30）

（31）

（32）

（33）

（34）

（35）

（36）

（37）

（38）

（39）

（40）

（41）

（42）

（43）

（44）

（45）

（46）

（47）

（48）

（49）

（50）

（51）

（52）

（53）

（54）

（55）

（56）

（57）

（58）

（59）

（60）

（61）

（62）

（63）

（64）

（65）

（66）

（67）

（68）

（69）

（70）

（71）

（72）

（73）

（74）

（75）

（76）

（77）

（78）

（79）

（80）

（81）

（82）

（83）

（84）

（85）

（86）

（87）

（88）

（89）

（90）

（91）

（92）

（93）

（94）

（95）

（96）

（97）

（98）

（99）

（100）

（101）

（102）

（103）

（104）

（105）

（106）

（107）

（108）

（109）

（110）

（111）

（112）

（113）

（114）

（115）

（116）

（117）

（118）

（119）

（120）

（121）

（122）

（123）

（124）

（125）

（126）

（127）

（128）

（129）

（130）

（131）

（132）

（133）

（134）

（135）

（136）

（137）

（138）

（139）

（140）

（141）

（142）

（143）

（144）

（145）

（146）

（147）

（148）

（149）

（150）

（151）

（152）

（153）

（154）

（155）

（156）

（157）

（158）

（159）

（160）

（161）

（162）

（163）

（164）

（165）

（166）

（167）

（168）

（169）

（170）

（171）

（172）

（173）

（174）

（175）

（176）

（177）

（178）

（179）

（180）

（181）

（182）